

取扱説明書

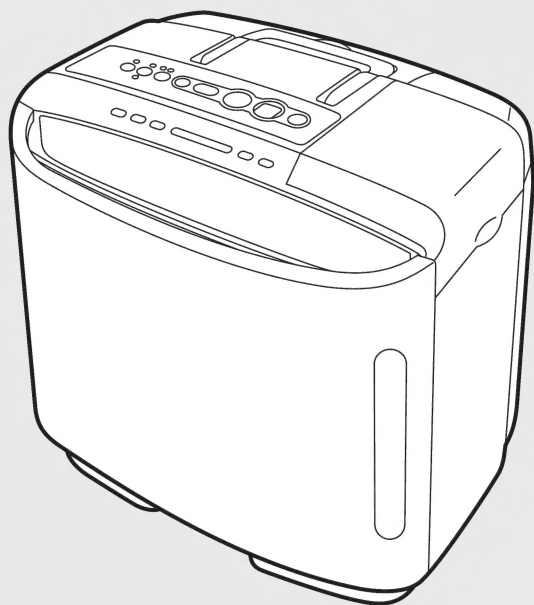
品 番

CFK-VX50F

CFK-VX70F

<保証書付>

裏表紙に付いています。



も く じ

■安全のため必ずお守りください …	1
■特 長 ……………	4
■各部のなまえ ……………	5
■使う前の準備 ……………	7
■使いかた	
運 転 ……………	8
停 止 ……………	8
パワーモニターランプ ……………	8
おやすみ運転 ……………	9
静音運転 ……………	9
切タイマー運転 ……………	9
マイナスイオン ……………	9
チャイルドロック ……………	9
■お手入れのしかた ……………	10
■加湿フィルターの交換のしかた …	12
■保 管 ……………	13
■故障かな?と思ったら ……………	13
■アフターサービス ……………	14
■仕 様 ……………	14
■保証書 ……………	裏表紙

このたびは、お買いあげいただき、ありがとうございました。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。

裏表紙の保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をご確認のうえ、販売店からお受け取りください。

お読みになった後は、大切に保存し、必要なときにお役立ててください。

上手に使って上手に節電

安全のため必ずお守りください

正しく安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。
●ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。	 禁止	 必ず実施
 注意	誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。	 分解禁止	 電源プラグを抜く
		 接触禁止	 感電に注意 (本体に表示)
		 水ぬれ禁止	

警告

分解修理・改造の禁止



分解禁止



分解修理・改造はしないでください。
火災・感電・けがの原因となります。
修理は、お買いあげの販売店、またはもよりの「お客さま相談窓口」(別紙)にご相談ください。

水をかけない



水ぬれ禁止

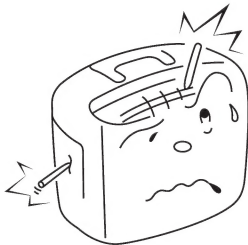


本体を水につけたり、本体に水をかけたりしないでください。
ショート・感電のおそれがあります。

異物を入れない



禁止

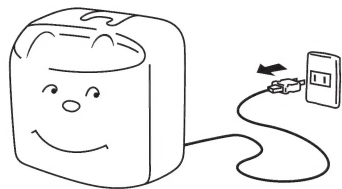


吹出口や吸気口、マイナスイオン発生部にピンや針金などの金属や異物を入れないでください。
感電や異常動作でけがをすることがあります。

お手入れのときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

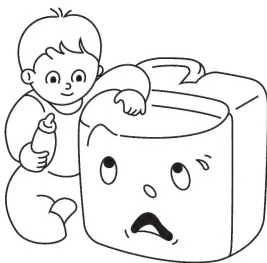


お手入れのときは、必ず電源プラグを抜いてください。
感電・けがの原因になります。

幼児の手の届く範囲では使用しない



禁止

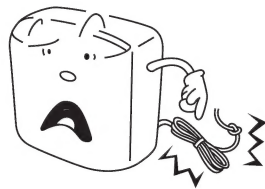


感電やけがをすることがあります。

電源コードをいためない



禁止



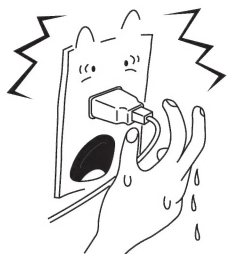
電源コードを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじることなどはしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグを
抜き差ししない



禁 止



感電の原因になります。

交流100V以外で
の使用やタコ足配
線をしない



禁 止

火災・感電・故障の原因に
なります。

タンク、本体のお手入れには塩素系、
酸性タイプの洗浄剤は使用しない



禁 止



変形や変色することがあります。



**電源プラグは根元まで確実に差し
込む**

実 施 差し込みが不完全だったり、いたんだプラグ、
ゆるんだコンセントを使用しないでくださ
い。

感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグのほこりを取る

定期的に電源プラグのほこりを取ってください。

実 施

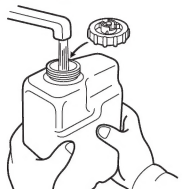
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因に
なります。

⚠ 注意

タンクの水は毎日新しい
水と入れ替える



実 施

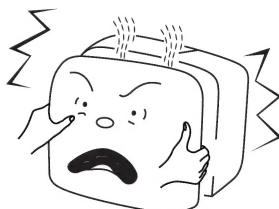


タンクは毎日振り洗いをし、常に清潔
にし、必ず水道水を入れてください。
お手入れせずに使い続けると、汚れや水
アカで加湿量が低下したり、カビや雑菌
が繁殖し悪臭の原因になります。

運転中はお手入れをしない



禁 止



運転中は、お手入れをしないでくださ
い。

感電やけがの原因になります。

吹出口をふさがない



禁 止



吹出口をカーテンやタオルなどで
ふさがないでください。

故障の原因になります。

電気製品の上に置かない



禁 止

暖房機やテレビなどの電気製品の上に置かな
いください。

転倒して水がこぼれたり、水もれすると感電・故障の原因
になります。

お手入れ後は部品を確実に取りつける



実 施

加湿フィルター、前パネル、吸込グリルなどの
部品をはずしたまま使用しないでください。

故障の原因になります。

電源プラグを持って抜き差しをする



実 施

電源プラグを抜くときは、電源コードを持た
ずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜い
てください。

感電・ショート・発火の原因になります。

長期間使わないときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜
き、タンク、加湿水トレイの水を抜いて、特に加湿フ
ィルターはじゅうぶん陰干しして乾燥させてください。

けが・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
また、水を抜かないとカビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因
になります。

お願い

必ず水道水(飲用)を使用

浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などは絶対に使わないでください。

除菌ができなくなるため、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。

持ち運びはタンクを抜き必ずハンドルを持って行う

タンクを抜いてゆすらないように持ち運んでください。

タンクに水が入ったまま持ち運ぶとハンドルが破損したり、本体が傾き、水がこぼれる原因になります。

お手入れは定期的に行う

「お手入れのしかた」にしたがってお手入れをしてください。

汚れがひどくなると、カビの発生、悪臭、加湿量の低下の原因になります。

壁や家具に風を直接あてない

加湿器の風が、壁や家具に直接あたらないようにしてください。

壁・家具がいたんだり、しみの原因になります。

凍結に注意

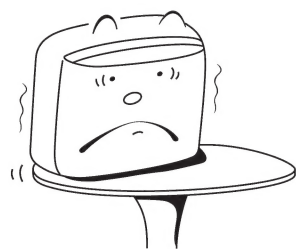
凍結のおそれのあるときは、タンクと本体内の水を捨ててください。

凍結しますと、故障の原因になります。

加湿しすぎない

室内の結露やカビが発生する原因になります。

不安定なところに置かない



乳幼児の近くや不安定なところ、水平でないところには置かないでください。

倒れると水がこぼれます。

ハンドルを手前に倒さない



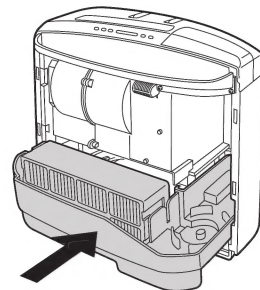
ハンドルは手前に倒れない構造になっています。無理に倒そうとすると、ハンドルが破損します。

ハンドルで指をはさまない



ハンドルを動かすとき、本体との間に指をはさまないように注意してください。また、ハンドルははずさないでください。

加湿水トレイをしっかりと戻す



加湿水トレイ内の水を捨てた後は、加湿水トレイをしっかりと本体に戻してください。

設置場所について

次の場所では使用しない

窓際など外気の影響を受けやすい場所、エアコンなどの風が直接あたる場所

お部屋の湿度が正しく表示できなくなります。

直射日光が当たる場所、暖房機のそば

本体などが変形・変色する原因になります。

また、温度が上がるため、カビが繁殖しやすくなります。

カーテンの近くやじゅうたん・ふとんの上

吹出口や吸込グリルがふさがれ故障の原因になります。

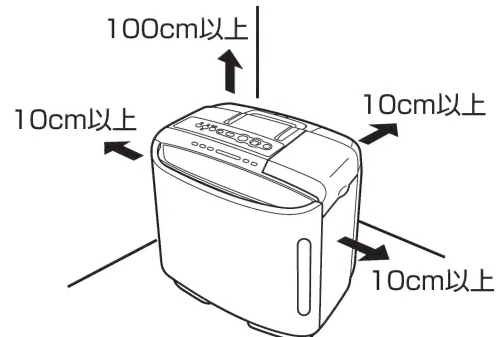
また、吸込グリルからほこりを吸い込むと故障の原因になります。

高いところ、傾いた場所、不安定な場所

地震や、人が触れて落下したり、転倒する原因になります。

傾いた場所に設置すると、水位検知装置が作動して給水ランプが点滅し運転が停止する場合があります。

加湿器の周囲は下図に示す距離をとってください。



特 長

●フィルター気化式加湿

●電解水除菌システム(イオン除菌システム)採用

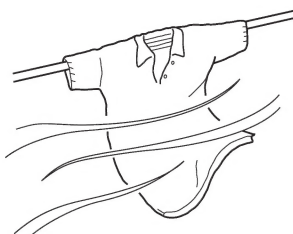
●マイナスイオン発生機能搭載

●加湿水トレイ採用

消費電力わずかのフィルター気化式

加湿フィルターに浸透させた水を送風によって気化させる、フィルター気化式を採用。

ヒーターを使わないので**低消費電力**しかも**吹出口が熱くならない**ので小さなお子さまにも安心です。



洗濯物が乾くとき、水分が気体になって放出される状態と同じ原理が**気化式**です。

水を沸騰させていないので本体も吹出口も熱くなりません。

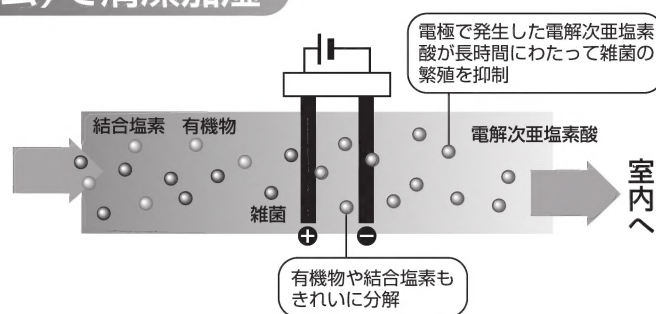
電解水除菌システム(イオン除菌システム)で清潔加湿

水道水の**塩素イオン**を利用した電気分解で生成する次亜塩素酸により除菌するシステムです。ただし、水道水中の塩素イオン濃度が低い場合は除菌効果が弱くなるので、使用環境によりカビや悪臭が発生する場合があります。その場合はお手入れをこまめに行ってください。

コンセントからの通電だけで除菌効果があります。

抗菌・防カビ素材を採用した加湿フィルターとともに

清潔な加湿*を実現しました。※加湿フィルター等のお手入れは必要になります。



お部屋をリフレッシュするマイナスイオン

マイナスイオン発生機能を搭載。

加湿しながら**マイナスイオン**を発生させ、お部屋の空気をリフレッシュさせます。

おそうじ性の向上 加湿水トレイ

「加湿水トレイ」の採用でお手入れが楽になりました。

お願い!

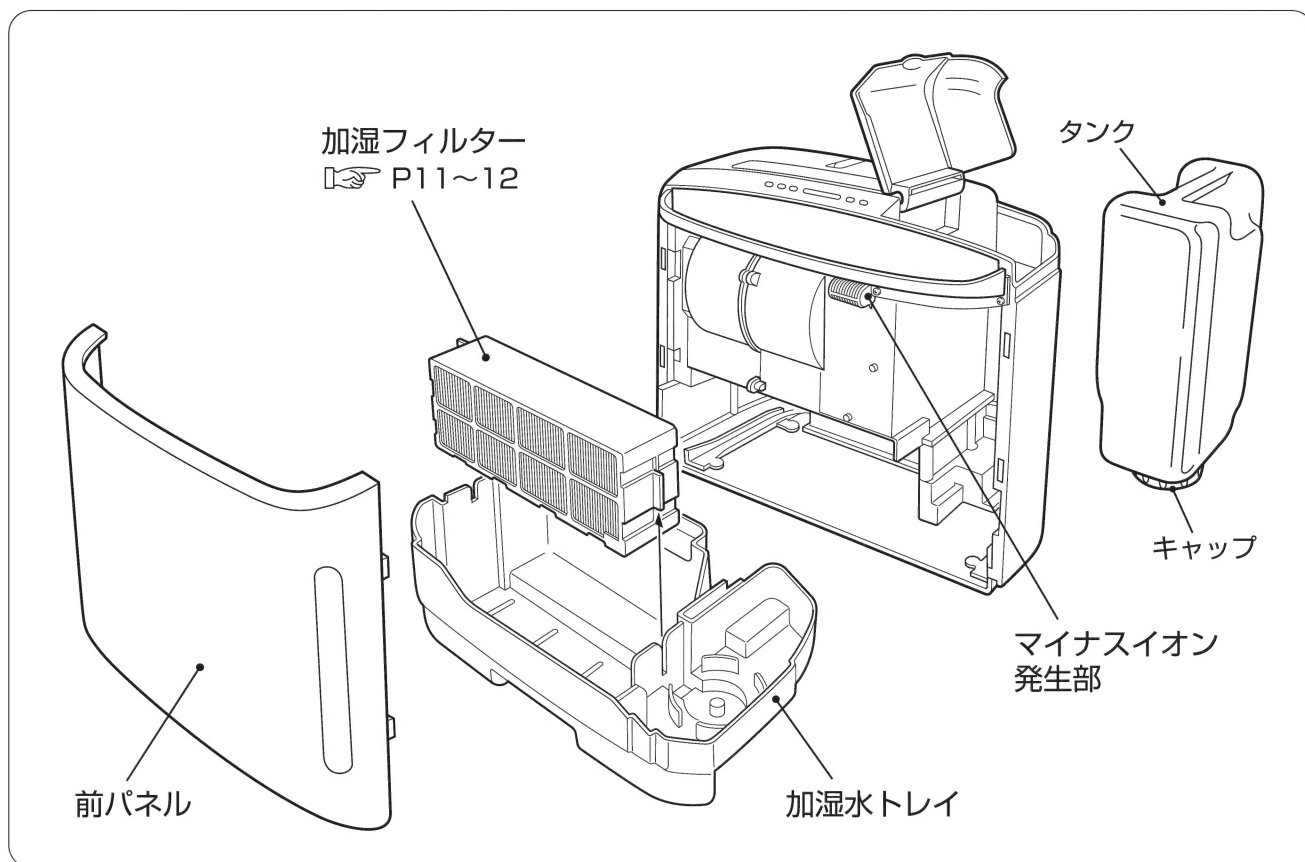
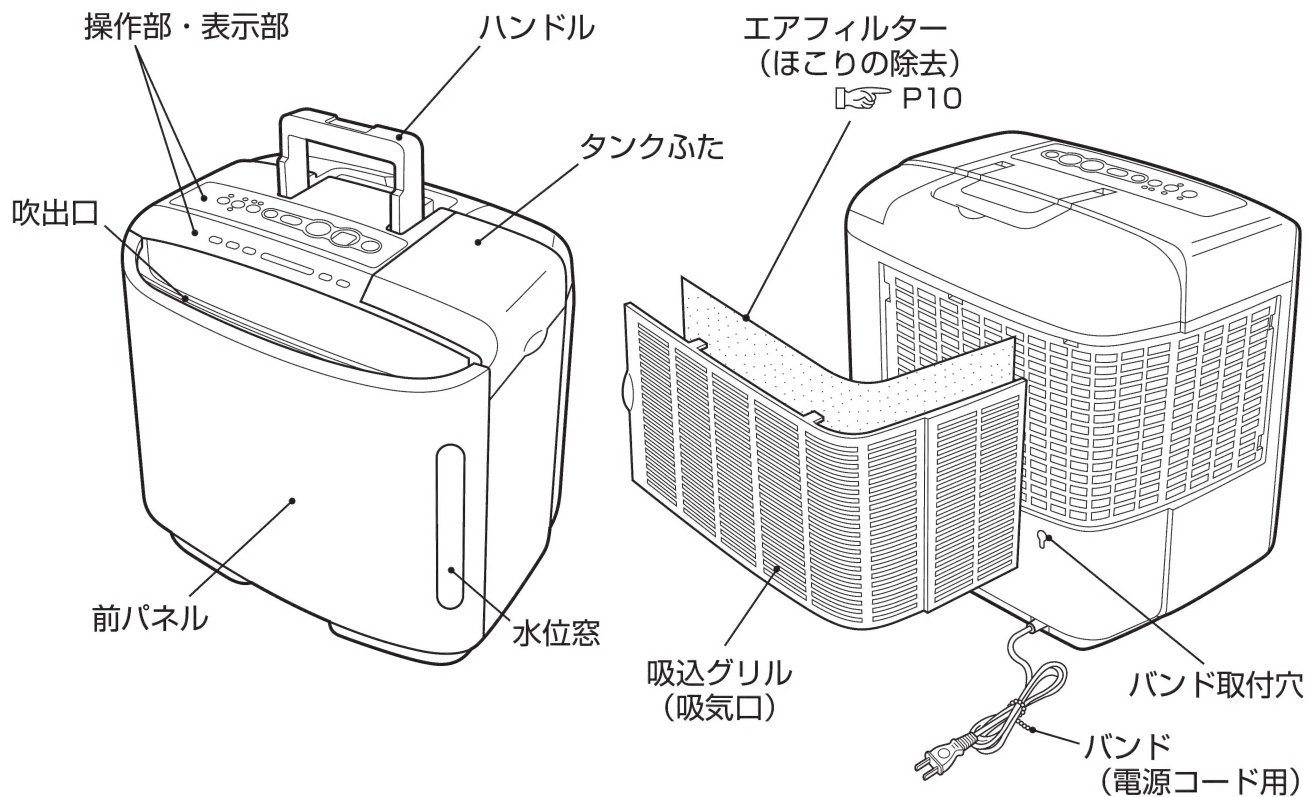
- 必ず水道水（飲用）をそのまま使用してください。
- タンクや加湿水トレイに水が入っているときは、電源プラグを抜かないでください。電解水除菌システムが作動しません。
- タンクの水がなくなり給水ランプが点滅したときは、早めに給水してください。

お知らせ

- 気化式加湿では、加湿中の蒸気や霧は見えません。
- 雨の日や冬場には洗濯物がなかなか乾かない（気化しない）ように、室内の湿度が高い場合や温度が低い場合には連続運転でも加湿量が少なくなります。
- 電解水除菌システムとは、プールやカップ式の自動販売機でも広く採用されている除菌方式です。
- 電解水除菌システムは、運転中でも停止中でも定期的に作動します。（加湿水トレイに水のないときは、電解水除菌システムは作動しません。）また、**電源プラグがはずれているときは作動しません。**
- 電解水除菌システムは、加湿器本体内の加湿水トレイ内の水の除菌効果を目的とし、その清潔な水を吸い上げた加湿フィルターは、カビの発生を抑制する効果があります。お部屋の空気など加湿器以外のものには、除菌効果はありません。
- 電解水除菌システムの効果は、（財）日本食品分析センターの調べによる。
- マイナスイオンは見えません。マイナスイオンランプが点灯しているとき発生しています。

各部のなまえ

<本体>

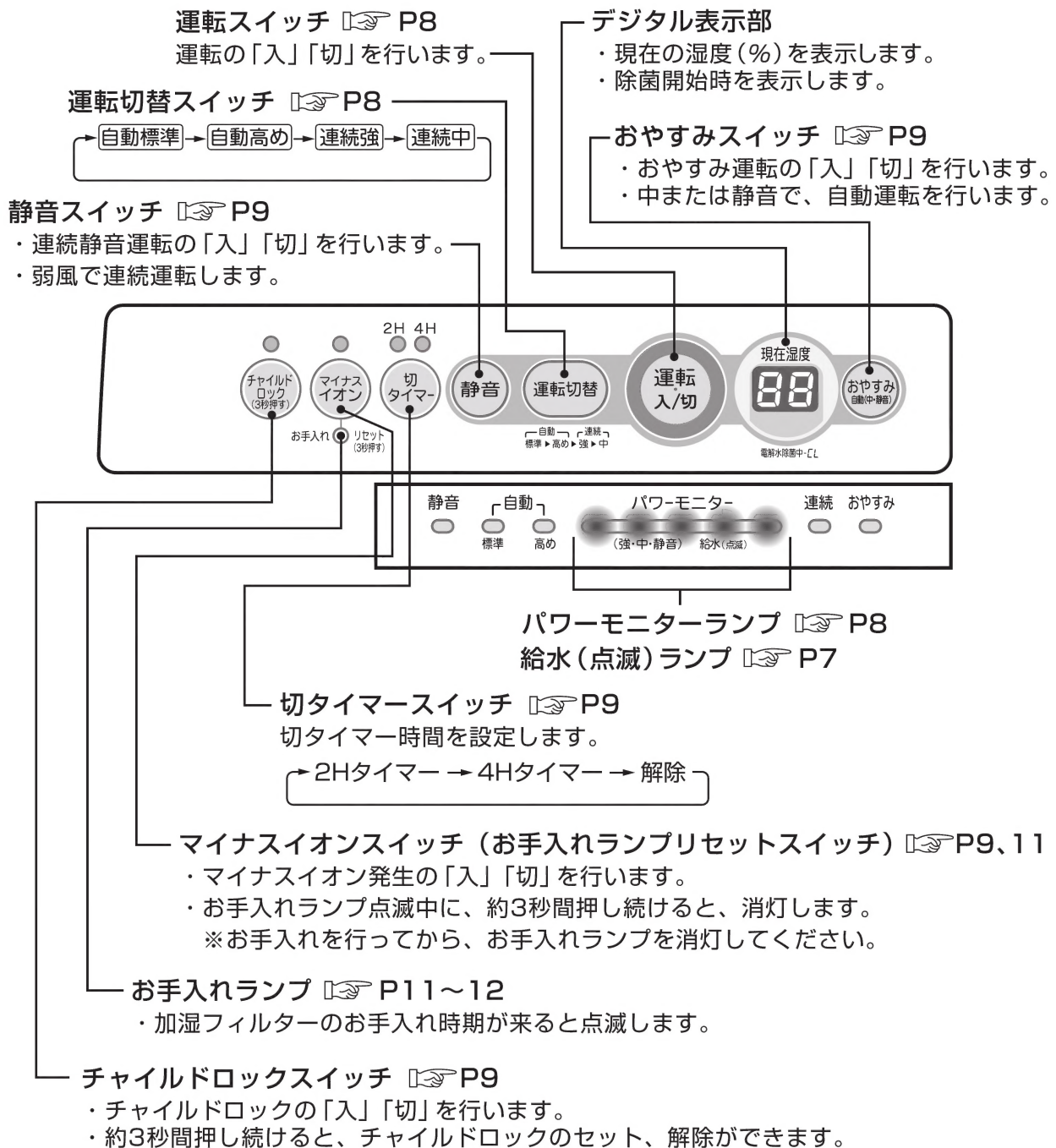


☞ このマークは説明のあるページを示しています。

お知らせ

この製品は、電源プラグを差し込んでから、およそ2週間経過するとお手入れランプが点滅し、加湿フィルターのお手入れ時期をお知らせします。

＜操作部・表示部＞ ※図は説明のため全部「点灯・表示」した状態です。



デジタル表示例

現在湿度



電解水除菌中・CL

- 現在湿度55%を表示しています。湿度は30～80%まで5%刻みで表示します。湿度表示はめやすとしてお使いください。

現在湿度



電解水除菌中・CL

- 電源プラグを差し込んだときなど電解水除菌システムが作動すると、最初の約10秒間、CLと表示します。その後、運転中は現在湿度表示となります。

お知らせ

- 同じ室内でも温度差や気流などのため、場所や高さによって湿度が違う場合があります。また、お手持ちの湿度計と表示が異なる場合があります。

使う前の準備

この製品は一般家庭用のフィルター気化式加湿器です。
お部屋の加湿以外には使用しないでください。

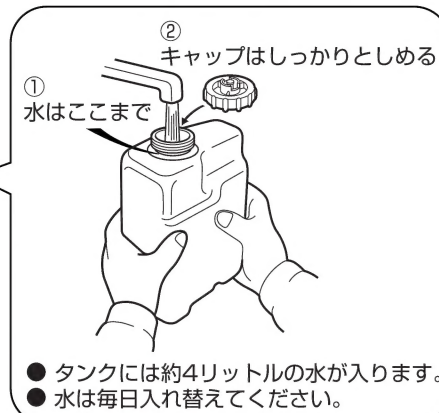
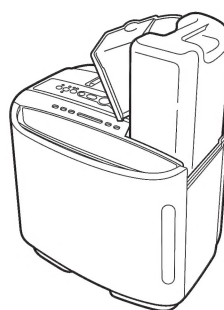
本体を固定している輸送用テープをはずしてください。

タンクへの給水



注意 タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、常に清潔にしてお使いください。

- そのまま使い続けると、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。



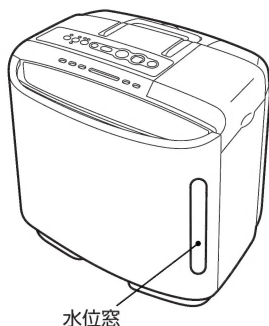
お願い!

必ず水道水（飲用）をご使用ください。

- 浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などは絶対に使わないでください。除菌ができなくなるため、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因になります。
- 温水（40℃以上）、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を含んだ水も絶対に使わないでください。除菌ができなくなったり、本体の変形や故障の原因になります。
- キャップは確実にしめ、水がもれていないことを確認してください。
- 水が入ったタンクを本体にセットするときは、静かにセットしてください。本体が破損し、水もれの原因になります。また、タンクふたが破損する原因になります。

タンクの水量の確認

前パネルの水位窓からタンクの水量を確認し、少ないときは早めに水道水を補給してください。



タンクの水がなくなると

タンクの水がなくなると、自動的に運転を停止し、給水ランプのイルミネーション点滅とメロディーでお知らせします。






タンクに水道水を給水し  を入れなおしてください

給水ランプが点滅した場合、除菌ができなくなりま
すので、時間をおかずに水道水を給水してください。

給水ランプの点滅について

タンクの水がなくなると、通常、給水ランプのイルミネーション点滅とメロディーでお知らせしますが、次の場合は給水ランプ1つの点滅のみとなります。

1. 切タイマー運転中のとき（メロディは鳴りません。）  P9
2. おやすみ運転中のとき（メロディは鳴りません。）  P9
3. パワーモニターランプの輝度を暗くしたとき  P8

パワーモニター

（強・中・静音） 給水（点滅）

お知らせ

- 給水のメロディーは、約6秒間流れます。途中でメロディーを止めたいときは、運転スイッチを押してください。
[この時、給水ランプも消えます。]

使いかた



警告

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全だったり、いたんだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。感電や発熱による火災の原因になります。

- 初めて使用するときや、加湿フィルターを交換したときなど、加湿フィルターが乾燥した状態から運転を開始する場合は、給水後 **10分** 以上待ってから運転スイッチを押してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。(交流100Vのコンセントを使用)
- 通電後、しばらくすると除菌を開始します。(通電中は定期的に除菌を行います。)
- 除菌開始から約10秒間、デジタル表示部に「**除菌**」が表示されます。

運 転

1 を押す

運転切替をするには、


2 を押す

押すごとに



となります。



- パワーモニターランプが点灯します。
- 同時にデジタル表示部が点灯し「5」「4」「3」「2」「1」と表示してから現在湿度(%)を表示します。
- 運転切替スイッチは、**自動標準**(湿度55%の自動運転)に初期設定されています。
- **自動標準** は、湿度55%を保つように運転します。自動標準ランプが点灯します。
- **自動高め** は、湿度65%を保つように運転します。自動高めランプが点灯します。(現在湿度に応じて風の強さが変化します。)
- (**自動標準**) の場合は、現在湿度が60%を越えると、加湿を停止します。
- (**自動高め**) の場合は、現在湿度が70%を越えると、加湿を停止します。
- **連続強** は、湿度に関係なく強風で連続運転します。
- **連続中** は、湿度に関係なく中風で連続運転します。連続ランプが点灯します。
- 連続(強・中・静音  P9) 運転の設定はパワーモニターランプの点灯状況でお知らせします。(現在湿度が80%を越えると、加湿を一時停止します。)
- デジタル表示部およびパワーモニターランプの表示が消えます。
- 自動・連続などのランプも消えます。
- 停止後、電源プラグを抜くと、運転切替などの設定は、すべて初期設定に戻ります。

停 止

3 を押す

パワーモニターランプ

パワーモニターランプは運転状態によって、つぎのように点灯します。

連続強 のとき

パワーモニター

(強・中・静音) 給水(点滅)

連続中 のとき

パワーモニター

(強・中・静音) 給水(点滅)

連続静音 のとき

パワーモニター

(強・中・静音) 給水(点滅)

現在湿度が上昇して設定値を越え、ファン一時停止のとき

パワーモニター

(強・中・静音) 給水(点滅)






お知らせ

- 加湿をしすぎると、結露によって壁などにしみやカビが発生する原因になります。
- 初めて使用するとき、臭いが出ることがありますが、異常ではありません。加湿フィルターの初期の臭いですので、使用するにしたがって徐々に臭いは減っていきます。
- 運転中以外するときでも、タンクに水が入っている場合は、**電源プラグを抜かないでください**。電解水除菌システムが働かないため、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。また、お手入れの時期を正しくお知らせすることができません。

使いかた





おやすみ運転

現在湿度に応じて中または静音運転します。就寝時などにお使いください。

- 運転中に  を押す 
 - おやすみランプが点灯します。
 - デジタル表示部（現在湿度）および全てのランプは暗めの設定となります。
 - 湿度55%を保つように運転します。
（現在湿度が60%を越えると加湿を一時停止します。）
- 解除するときは、再度  を押す 
 - おやすみ運転中にタンクの水がなくなると給水ランプ1つが点滅します。
（メロディはなりません。）  P7
 - おやすみランプが消灯します。







静音運転

加湿量をおさえた静かな運転をします。

- 運転中に  を押す 
 - 静音ランプが点灯します。
 - 湿度に関係なく弱風で連続運転します。
（現在湿度が80%を越えると、加湿を一時停止します。）
- 解除するときは、再度  を押す 
 - 静音ランプが消灯します。





切タイマー運転

2時間後または4時間後に運転を停止します。

- 運転中に  を押す 
 - 切タイマーランプの2Hまたは4Hが点灯します。
 - デジタル表示部（現在湿度）および全てのランプは暗めの設定となります。
 - 切タイマー運転中にタンクの水がなくなると給水ランプ1つが点滅します。
（メロディはなりません。）  P7
- 解除するときは  を押すごとに  の順に切タイマー時間の設定が変わります。
 ● 切タイマーランプが消灯します。





マイナスイオン

お部屋の空気をリフレッシュするマイナスイオンを発生します。

- 運転中に  を押す 
 - マイナスイオンランプが点灯します。
 - 運転を停止するとマイナスイオン発生は作動しません。
- 解除するときは、再度  を押す 
 - マイナスイオンランプが消灯します。

チャイルドロック

お子さまのいたずらや誤操作を防ぎます。

-  を約3秒間押す 
 - チャイルドロックランプが点灯します。
 - チャイルドロックになるとすべての操作ができません。
- 解除するときは、再度  を約3秒間押す 
 - チャイルドロックランプが消灯します。

お知らせ

- デジタル表示部（現在湿度）および全てのランプの明るさは、暗めの設定に変更することができます。切タイマースイッチと運転切替スイッチを同時に約3秒間押してください。なお、この設定は、電源プラグを抜いても解除されません。解除するときは、再度同じ操作をしてください。

お手入れのしかた

お手入れは定期的に行ってください。汚れがひどくなると加湿量の低下や故障・悪臭の原因になります。



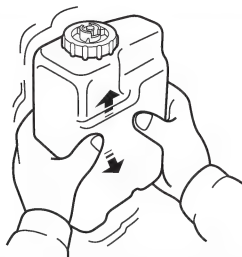
警告

お手入れのときは電源プラグを抜く

タンク、本体のお手入れには塩素系、酸性タイプの洗浄剤は使用しない

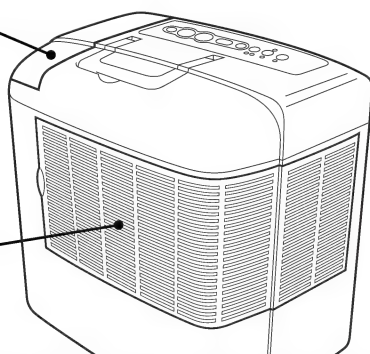
タンクのお手入れ（毎日）

少量の水を入れ、キャップをしめて振り洗いをし、常に清潔にしてください。給水は必ず水道水（飲用）を使用してください。



タンク部

エアフィルター部



本体のお手入れ（汚れたら）

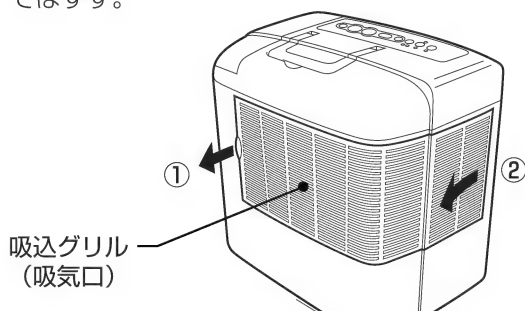
- 水に浸した柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、固くしぼってから汚れを拭きとった後、水ぶきをしてください。

お願い！

- 変形、変色防止のため、ベンジン、シンナー、アルカリ洗剤、クレンザーなどは使用しないでください。また、化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きにしたがってください。

エアフィルターのお手入れ（1週間に1～2回）

- 1** 吸込グリルの両サイドを①、②の順で手前に引いてはずす。



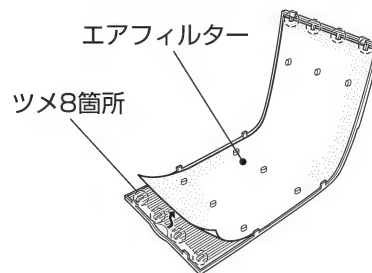
吸込グリル（吸気口）

- 3** 掃除機でほこりを取り除く。エアフィルターを吸い込まないように注意してください。

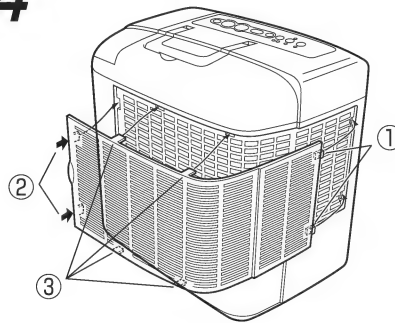
※使い続けるうちに変色することがありますが、使用上の不具合はありません。



- 2** 吸込グリルのツメからエアフィルターをはずす。



- 4** エアフィルターを元に戻し吸込グリルを取り付ける。



- ① 右側のツメ2箇所を先に差し込む
- ② 左側のツメ2箇所を押し込む
- ③ 上下を押して取り付ける

お願い！

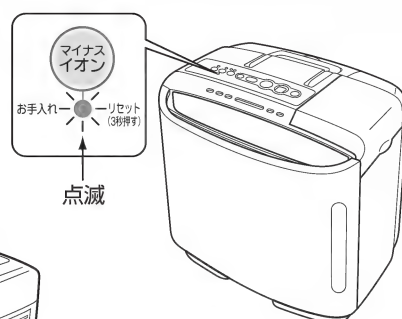
- エアフィルターの汚れがひどくなると加湿量が少なくなったり、正しく湿度表示ができなくなります。1週間に1～2回は必ずお手入れをしてください。
- エアフィルターをはずしたまま使用しないでください。故障の原因になります。

お手入れのしかた

お手入れランプが点滅したら（2週間に1回程度）

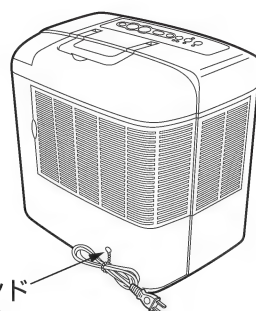
電源プラグを差し込んでから、およそ2週間経過するとお手入れランプが点滅して、加湿フィルターと加湿水トレイのお手入れ時期をお知らせします。

※お手入れランプが点滅しても運転は停止しません。



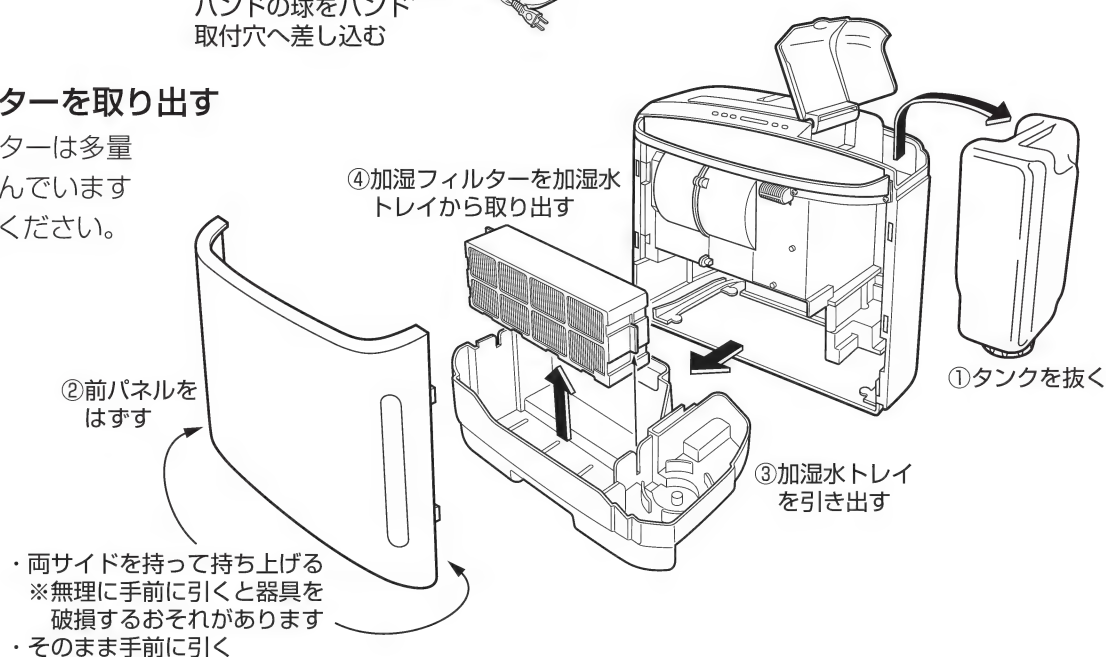
1 電源プラグを抜く

電源コードを束ねて、付属のバンドで固定してください。



2 加湿フィルターを取り出す

※加湿フィルターは多量の水分を含んでいますのでご注意ください。



3 加湿フィルターをお手入れする

☞ P12

4 加湿水トレイに残った水を排水する

5 加湿水トレイをお手入れする

水に浸した柔らかい布で水あか等の汚れを取り除いてください。

6 部品を元どおりセットする

お手入れが終わったら部品を元どおりにセットし、電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

7 お手入れランプをリセットする

マイナスイオンスイッチを約3秒間押してください。お手入れランプが消灯します。

お知らせ

- 使い続けるうちに加湿フィルターが変色しますが、これは水道水中の不純物（鉄・カルシウム・マグネシウム等）や空気中のほこり等によるものですので、使用上の不具合はありません。
- 加湿フィルターの汚れ具合は、水質等の違いや地域によって異なります。また、使用頻度によっても異なりますので、お手入れランプはめやすとしてご利用ください。
- 加湿フィルターにほこりが多く付着すると、カビが発生しやすくなります。こまめに洗浄し、汚れがひどい場合は別売品の交換用加湿フィルターと交換してください。

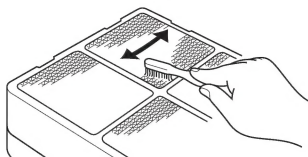
お手入れのしかた

加湿フィルターのお手入れ

通常のお手入れ

加湿フィルターは水洗いをしてください。

- ① 加湿フィルターを容器の中ですすぎ洗いしてください。
- ② 加湿フィルターの表面についた水あかを歯ブラシ等で軽くこすり落としてください。
- ③ ①→②の手順を3～4回繰り返してください。
- ④ 最後に再び水ですすいでください。



お願い!

- 加湿フィルターをケースから取り出さないで、お手入れしてください。
(取り出すと、変形や損傷の原因になります。)
- 加湿フィルターの表面は強くこすらないでください。
- 加湿フィルターの波形状をつぶさないよう、気を付けて取り扱ってください。
- つけ置き洗いには、必ず塩素系の台所用漂白剤を使用し、異なる種類の漂白剤や洗剤はまぜないでください。
- 表面に水あかが残っていても使用できますが、「1シーズン：約6ヵ月(1日8時間運転)をめやすに交換してください。」

汚れがひどい場合のお手入れ

加湿フィルターを市販の塩素系台所用漂白剤で、つけ置き洗いしてください。

- ① 漂白剤溶液の濃度はふきん・おしぼりのつけ置き洗いと同じにしてください。
 - ② 加湿フィルターをケースごと①の漂白剤溶液に30分くらい浸してください。
 - ③ つけ置き後は漂白剤溶液分が残らないように水で十分にすすいでください。
- ※ 台所用漂白剤でつけ置き洗いをしても、水道水中の不純物(鉄・カルシウム・マグネシウム等)による加湿フィルターの変色や硬化は元には戻りません。

加湿フィルターの交換のしかた

加湿フィルターの交換〈1シーズン：約6ヵ月(1日8時間運転)をめやすに交換してください。〉

* 中身の加湿フィルターのみを交換し、加湿フィルターケース(前)・ケースA(後)は続けてお使いください。

加湿フィルターは、別売品となっています。お買いあげの販売店でご購入ください。

交換用加湿フィルターの袋にある説明書をよくお読みください。

1. お手入れランプが点滅したらP11を参照し、加湿フィルターを取り出します。
2. 下図加湿フィルターケース(前)の矢印部2ヵ所を押してツメをはずし、加湿フィルターケースA(後)を開いて、はずしてください。
※ 加湿フィルターは多量の水分を含んでいます。取り出すときは、水がたれますので加湿水トレイの中で作業をしてください。
3. 中身の加湿フィルターを取り出します。

お願い!

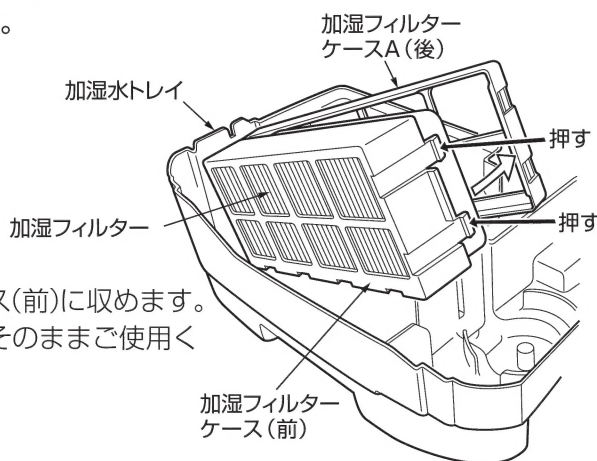
- 使用済みの加湿フィルターは、水分をよくしぼってから不燃ゴミとして捨ててください。

4. 別売品の加湿フィルターを袋から出して加湿フィルターケース(前)に収めます。
※ 別売品の加湿フィルターは、周囲のテープをはずさないでそのままご使用ください。
5. もう片方の加湿フィルターケースA(後)を取り付けます。
6. 加湿水トレイに残った水を排水します。
7. 加湿フィルターケースを元どおりに、加湿水トレイの中へセットします。

交換用加湿フィルター

機種名	品番	価格(税込)
CFK-VX50F	CFK-F04VX	2,100円
CFK-VX70F	CFK-F05VX	2,520円

2005年9月現在の価格です。



- 加湿フィルターは使用条件(水質や使用時間など)によって、1シーズン(約6ヵ月)持たない場合があります。

お願い!

- 加湿フィルターの洗浄には、絶対に塩素系台所用漂白剤以外の洗剤やクエン酸を使わないでください。
除菌の効果がなくなります。

保 管（長期間使用しないとき）

1. 電源プラグを抜く

2. お手入れをする

- お手入れのしかた ➤ P10、11、12にしたがって、掃除をした後、各部の水気をよく拭き取り、じゅうぶん乾燥させてください。

※湿ったまま保管するとカビの原因になります。特に加湿フィルターを保存する場合は水をよく切り、じゅうぶん陰干しして乾燥させてください。

3. 湿気の少ないところに保管する

- 加湿器の入っていた箱に入れるか、ポリ袋に入れて湿気の少ないところに保管してください。

故障かな？と思ったら

⚠ 警告 分解修理・改造の禁止

- 分解修理・改造はしないでください。
火災・感電・けがの原因になります。

エラーのお知らせ（デジタル表示とブザーでお知らせします。）

エ ラ ー 表 示	原 因	処 置 方 法
H0	水道水以外の水が給水された 器具の故障	タンクと加湿水トレイの水を捨て、水道水を入れてください。 ➤ P7 この処置をしても正常に戻らないときは運転スイッチを切り、電源コードを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。
HA HC Hd HH HL AB HI HE	器具の故障	運転スイッチを切り、電源コードを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

次の状態は故障ではありません

分解修理を依頼される前に、次のことをもう一度お調べください。それでもなおらない場合は、電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店または、もよりの「お客さまご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

症 状	原 因	処 置 方 法
運転スイッチを入れてもすべてのランプが点灯しない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか	電源プラグを根元まで確実に差し込み、運転スイッチを入れてください。 ➤ P8
給水ランプが点滅している	タンクに水が入っていない	タンクに水道水を入れ、運転スイッチを入れなおしてください。 ➤ P7
タンクに水が入っているのに給水ランプが点滅している	運転スイッチを入れなおしましたか	運転スイッチを入れなおしてください。 ➤ P7
	水道水以外の水が給水された	タンクと加湿水トレイの水を捨て、水道水を入れてください。 ➤ P7
	加湿フィルターや加湿水トレイに水あかやごみがたまっていませんか	「お手入れのしかた」にしたがって、器具の掃除をし、新しい水道水と入れ替えてください。 ➤ P10～12
吹出口からの送風がにおう	古い水を使用していませんか	「お手入れのしかた」にしたがって、器具の掃除をし、新しい水道水と入れ替えてください。 ➤ P10～12
	加湿フィルターや加湿水トレイに水あかやごみがたまっていませんか	
デジタル表示部が60, 65, 70, 75, 80を表示し、運転が停止している。（パワーモニターランプの両端2つが点灯している）	部屋の湿度が高くなりすぎたためです。	湿度が下がると、自動的に運転を再開します。
塩素の臭いがする	電解水除菌システムによるものです。	故障ではありませんのでそのままご使用してください。
現在湿度表示が他の湿度計の値と違う	エアフィルターにゴミがたまっていませんか	エアフィルターを掃除してください。 また、同じ部屋でも場所によって湿度は異なるため、差が出る場合があります。 ➤ P10
	運転開始直後に正しい湿度が表示できない場合があります	約20分たってから再度、確認してください。
	窓際など外気の影響を受けやすい場所に設置していませんか	外気の影響を受けにくい場所に設置してください。
「ポコ」「ポコ」音がする	タンクから給水する音です	故障ではありませんのでそのままご使用してください。
「ブーン」音がする	ファンが回る音です	

※運転スイッチを入れたときに、風がまったく出ない場合は、モーターが故障している可能性がありますので、お買いあげの販売店にご連絡ください。

アフターサービス

保証書について

取扱説明書の裏表紙に付いています。所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ保存してください。

保証期間はご購入の日より1年間です。

- 保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理いたします。詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎてからの修理については、ご購入の販売店、またはもよりの「お客さま相談窓口」(別紙)にご相談ください。お客さまの希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償いたしません。

補修用性能部品の保有期間について

フィルター気化式加湿器の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。

- 補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

＜利用目的＞

● お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

● 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。個人情報の取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://www.sanyo.co.jp> をご覧ください。

ご相談や修理は

総合相談窓口

受付時間：9:00～18:30まで

家電製品の全般的なご相談は下記の総合相談窓口にご相談ください。

- 北海道地区 電話 札幌 (011) 290-1522
- 東北地区 電話 仙台 (022) 714-6137
- 関東地区 電話 東京 (03) 3815-1111
- 中部・北陸地区 電話 名古屋 (052) 533-5245
- 近畿・四国地区 電話 大阪 (06) 6994-9570
- 中国地区 電話 広島 (082) 297-6067
- 九州・沖縄地区 電話 福岡 (092) 263-7629

修理や部品に関するご相談は、ご購入の販売店、または別紙の **修理相談窓口** にご依頼ください。

●故障修理を依頼されるときは

次の事項をご連絡ください

- ①故障の状況
- ②品番 (CFK-VX50F/CFK-VX70F)
- ③製造番号 (本体背面のラベルに記入してあります)
- ④ご購入の年月日
- ⑤おなまえ、おところ、電話番号

※故障修理を依頼されるときは、加湿フィルターを取りはずしてください。取りはずした加湿フィルターは、乾燥させてから保管してください。

●お客さまメモ

アフターサービスのご連絡に便利です。

ご購入の年月日	年	月	日
ご購入の販売店			
電話 () —			
担 当			

仕 様

特定地域(高地、極寒地など)では、所定の性能が確保できないことがあります。

品 番		CFK-VX50F	CFK-VX70F
使 用 水		水道水	水道水
製品能力	加 湿 量 (室温20℃、湿度30%)	強 運転時 約500mL/h	約670mL/h
		中 運転時 約400mL/h	約500mL/h
		静音運転時 約200mL/h	約250mL/h
	連 続 加 湿 時 間	強 運転時 約8時間	約6時間
		中 運転時 約10時間	約8時間
		静音運転時 約20時間	約13時間
適用床面積 (めやす)	洋室(プレハブ)	14畳(23m ²)	18.5畳(31m ²)
	和室(木造)	8.5畳(14m ²)	11畳(18m ²)
タンク容量		約4L	約4L
電気特性	電 源	単相100V 50/60Hz	単相100V 50/60Hz
	定格消費電力 50/60Hz	強 運転時 19/24W	32/39W
		中 運転時 15/16W	25/26W
		静音運転時 11/10W	17/16W
	電源コード	1.4m	1.4m
外形寸法(幅・奥行・高さ)		400mm・255mm・370mm	450mm・255mm・370mm
質 量		6.0kg	6.6kg
別 売 品		加湿フィルター CFK-F04VX 2,100円(税込)	加湿フィルター CFK-F05VX 2,520円(税込)

※適用面積(めやす)は、日本電機工業会規格(JEM 1426)に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用面積とし木造和室の場合を最小適用面積としたものです。

ただし、壁・床の材質・部屋の構造・使用暖房器具等によって適用面積は異なりますので、販売店にご相談ください。

SANYO

フィルター気化式加湿器

❖ 保証書 ❖

持込修理

品番	CFK-VX50F CFK-VX70F	製造番号
★お客さまお名前		様
★ご住所 〒	★電話番号 () -	

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買いあげの日から左記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買いあげの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。

保証期間 ※お買いあげ日 年 月 日 本体 1年間 (加湿フィルター、 エアフィルターを除く)	※取扱販売店名 住所 電話番号
---	-----------------

★印、※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買いあげ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
 - 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ホ. 本書の提示がない場合。
 - ヘ. 本書にお買いあげ年月日、お客さま名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - ト. 水道水以外の液体や、水道水に他の物質を添加して使用し、故障した場合。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料はお客さまのご負担となります。
3. ご贈答品等で本書に記入してあるお買いあげの販売店に修理をご依頼になれない場合には、別紙のお客さまご相談窓口をご覧ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または別紙のお客さまご相談窓口にお問い合わせください。
 - 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、アフターサービスP14をご覧ください。

三洋エアコンディショナース株式会社〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番地1号
電話 0276 (61) 7934 (代表)**愛情点検**

長年ご使用の加湿器の点検を！

こんな症状は
ありませんか

- 水もれする
- コードやプラグが異常に熱い
- こげくさい臭いがする

**使用中止**

故障や事故の防止のため必ず販売店、
またはもよりの「お客さまご相談窓口」
(別紙) に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社**三洋エアコンディショナース株式会社**

〒370-0596 群馬県邑楽郡大泉町坂田1丁目1番1号

この商品は海外では使用できません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

73164120349000